

第1回デジタル田園都市国家構想実現に向けた  
地域幸福度（Well-Being）指標検討会

資料 6  
For Discussion Purpose Only

# 地域幸福度（Well-Being）指標 先行調査結果に基づくアップデート

2022年12月19日

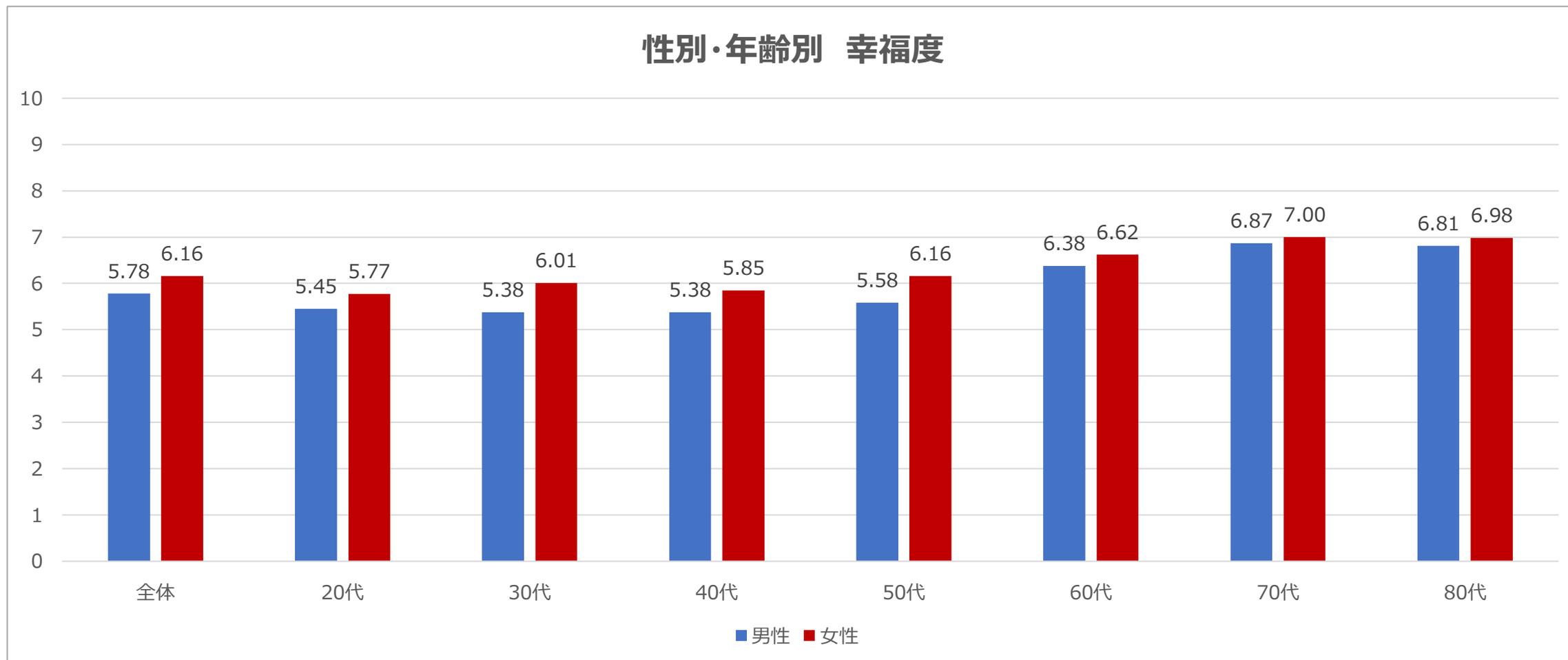
一般社団法人スマートシティ・インスティテュート 専務理事 南雲岳彦



Smart City  
Institute Japan

# 先行調査結果：性別・年齢別にみる幸福度

個人の主観的幸福度に関する質問 = 「現在、あなたはどの程度幸せですか？「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか？」

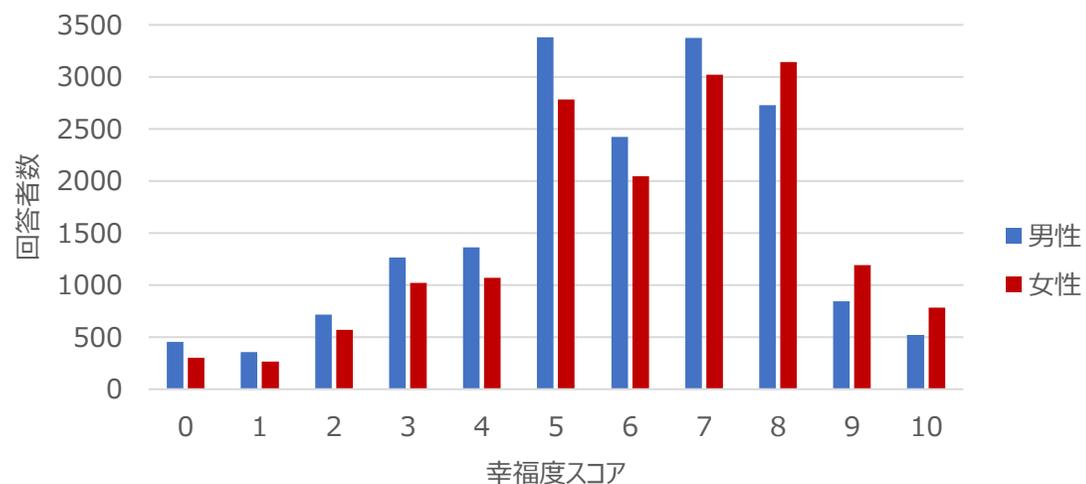


サンプル数	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男性	2,608	2,854	3,609	3,338	2,615	1,682	715	17,421
女性	2,493	2,758	3,544	3,326	2,497	1,435	136	16,189

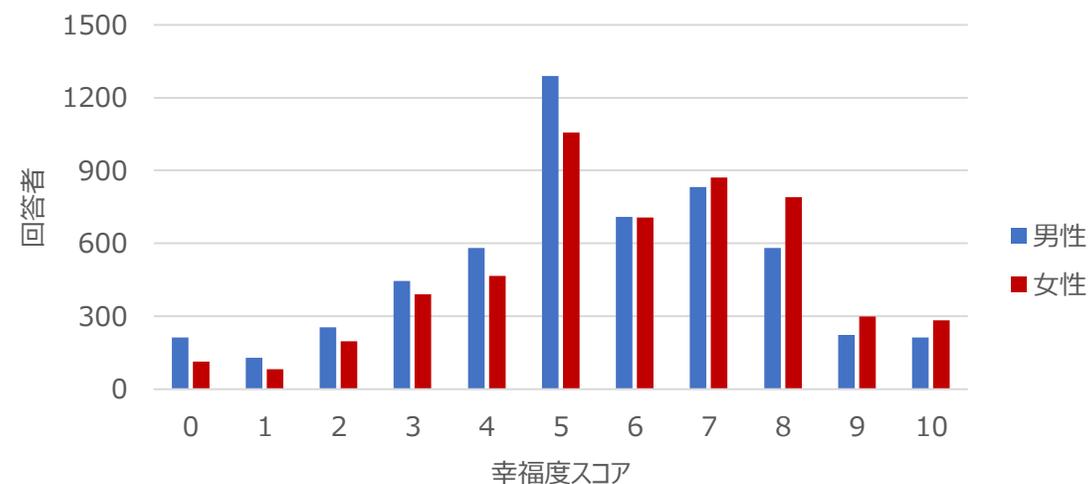
# 日本人の幸福度の分布は、ふたこぶ型（幸福度スコア5と7~8）

個人の主観的幸福感に関する質問 = 「現在、あなたはどの程度幸せですか？「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになりますか？」

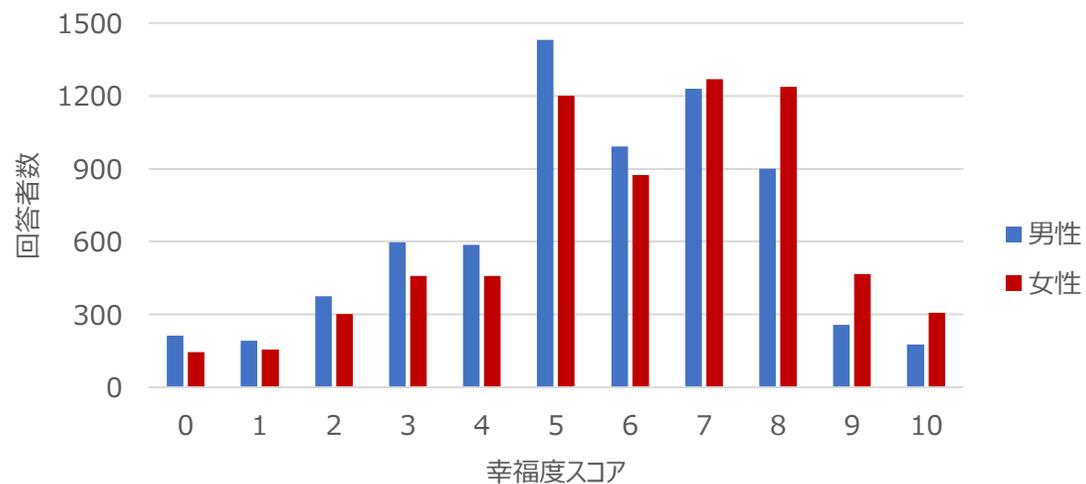
## 幸福度の分布（全世代）



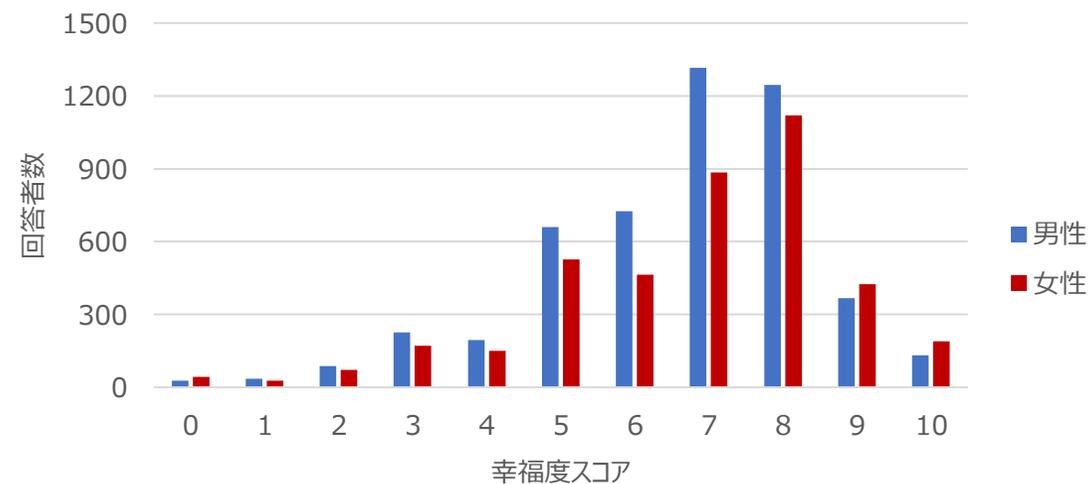
## 幸福度の分布（20代・30代）



## 幸福度の分布（40代・50代）



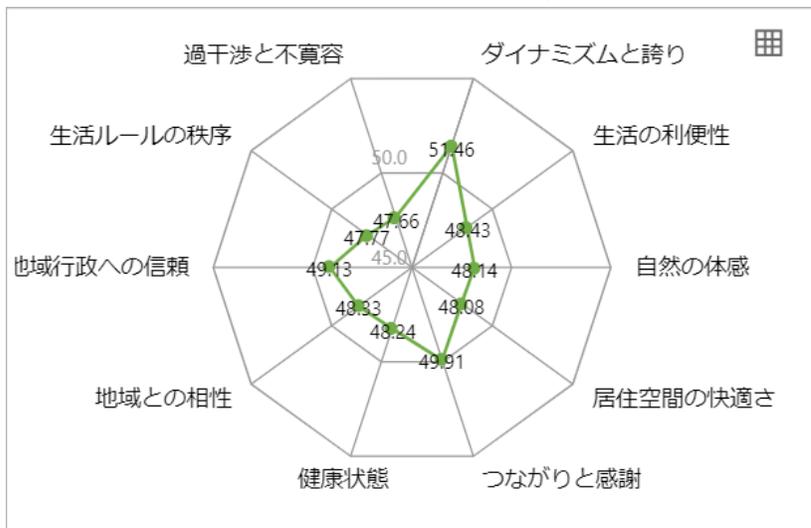
## 幸福度の分布（60代・70代・80代）



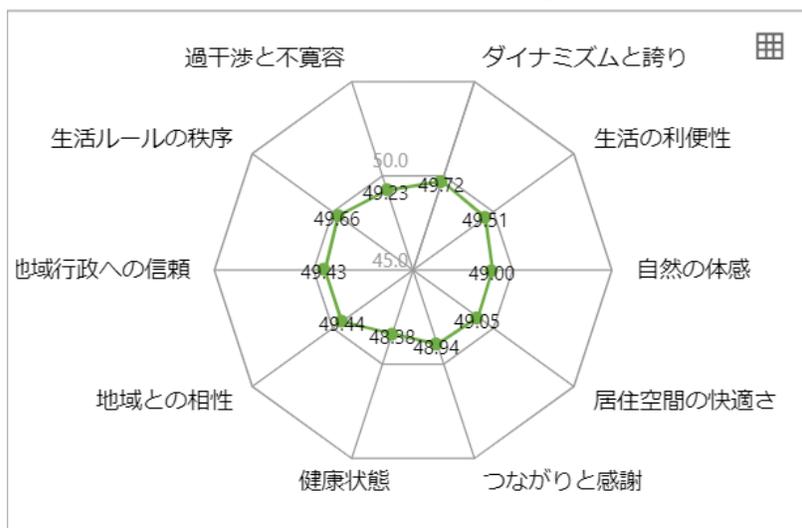
# 性別・年齢別 地域生活のWell-beingに関する因子

\* 括弧内の数字はサンプル数

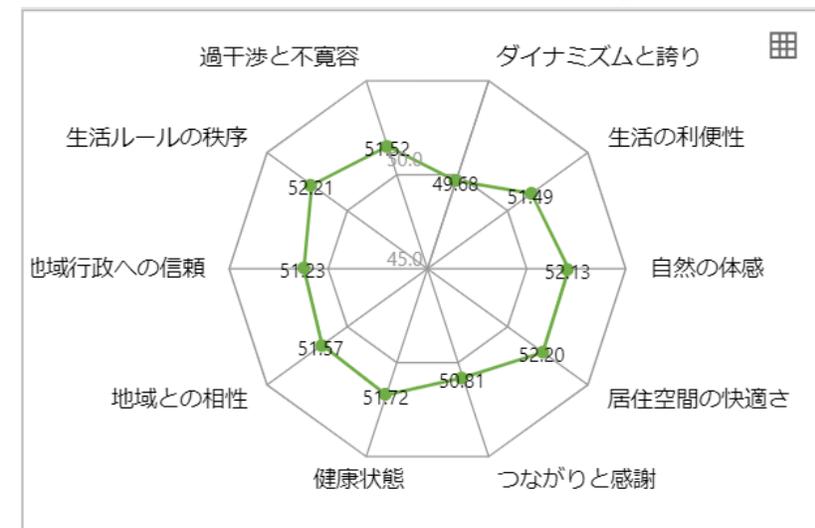
## 20代・30代 男性 (5,462)



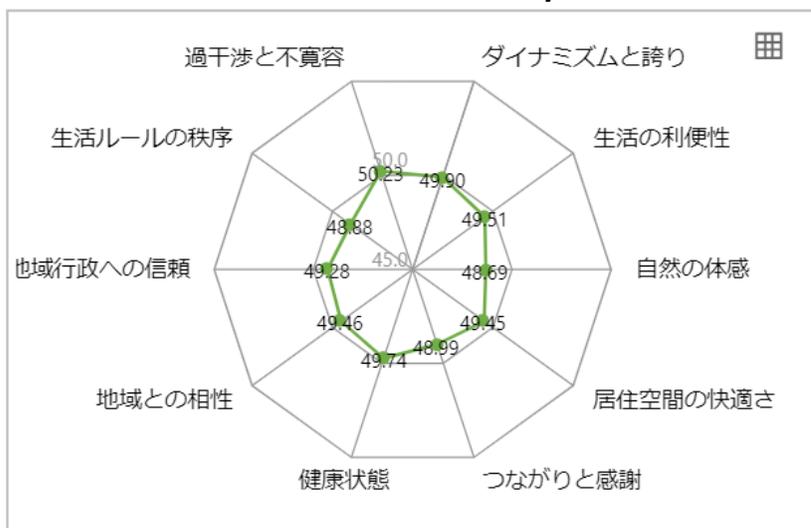
## 40代・50代 男性 (6,947)



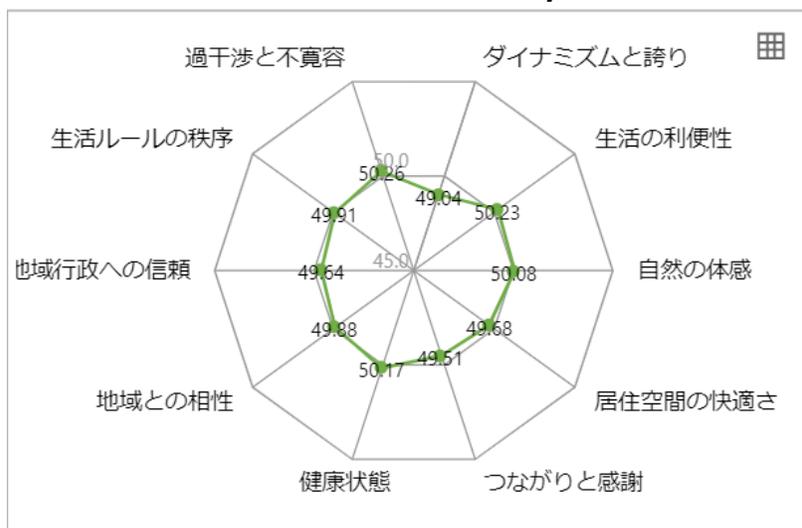
## 60代・70代・80代 男性 (5,012)



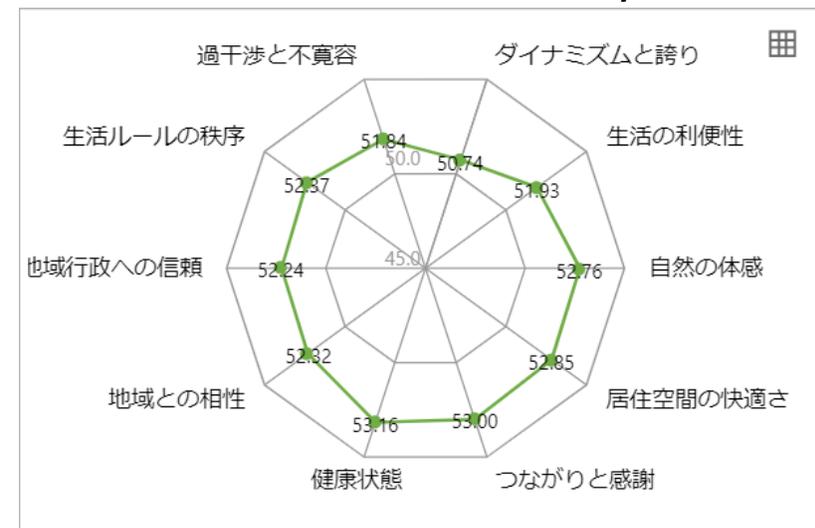
## 20代・30代 女性 (5,251)



## 40代・50代 女性 (6,870)



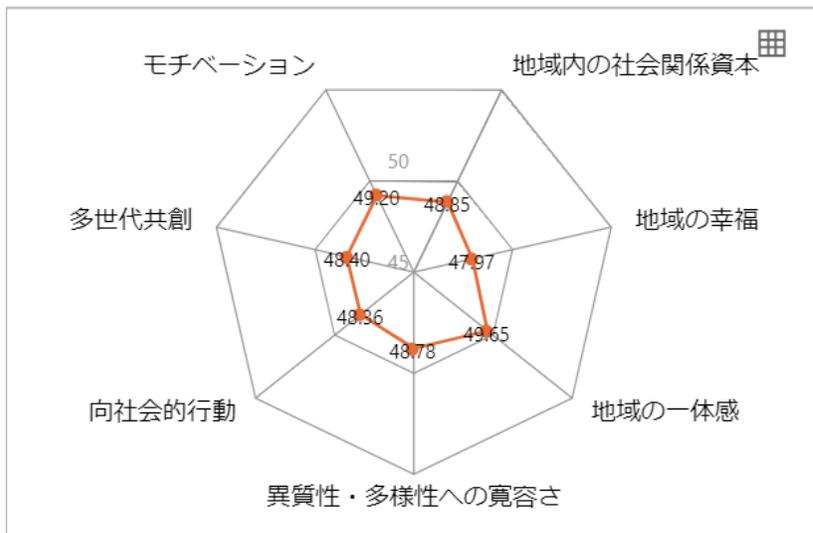
## 60代・70代・80代 女性 (4,068)



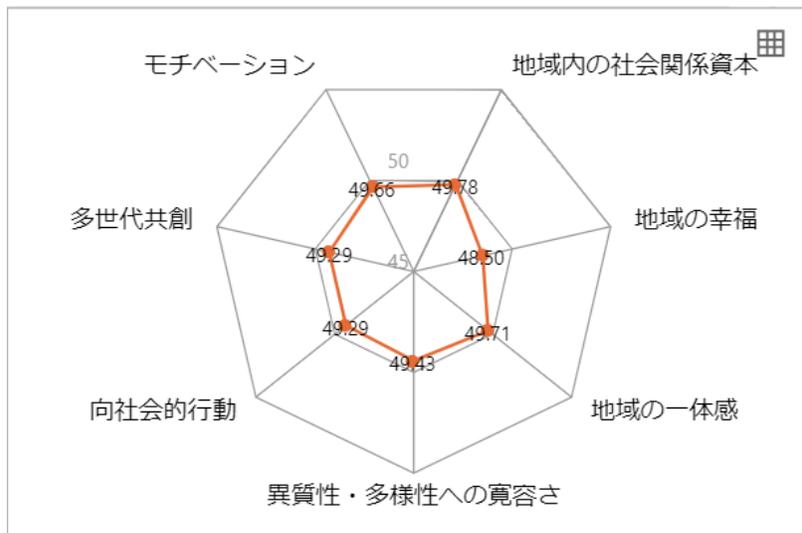
# 性別・年齢別 協調的幸福の因子

\* 括弧内の数字はサンプル数

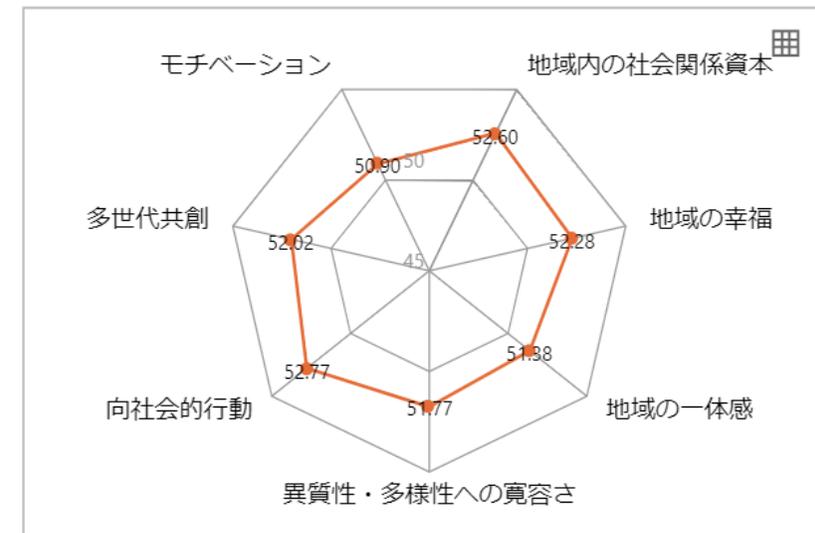
## 20代・30代 男性 (5,462)



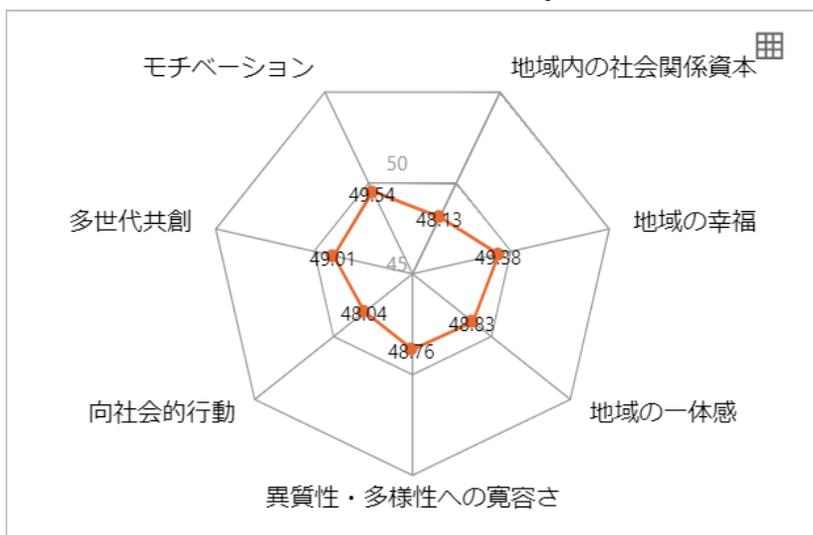
## 40代・50代 男性 (6,947)



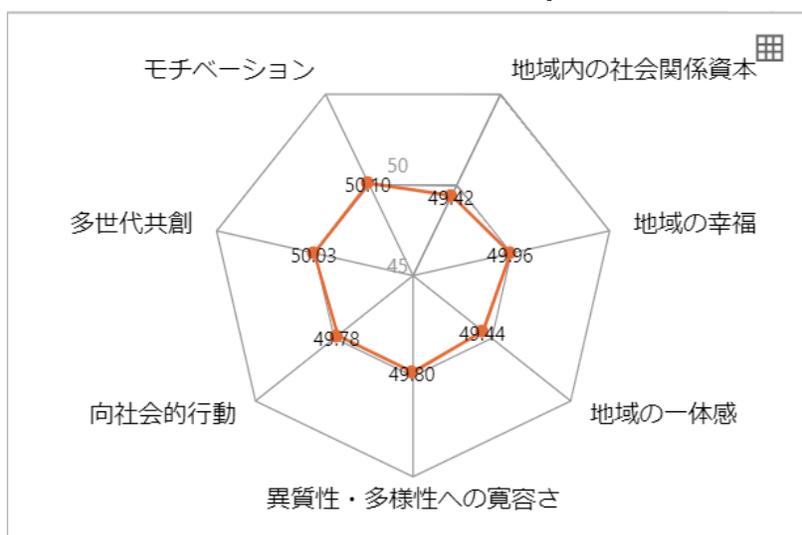
## 60代・70代・80代 男性 (5,012)



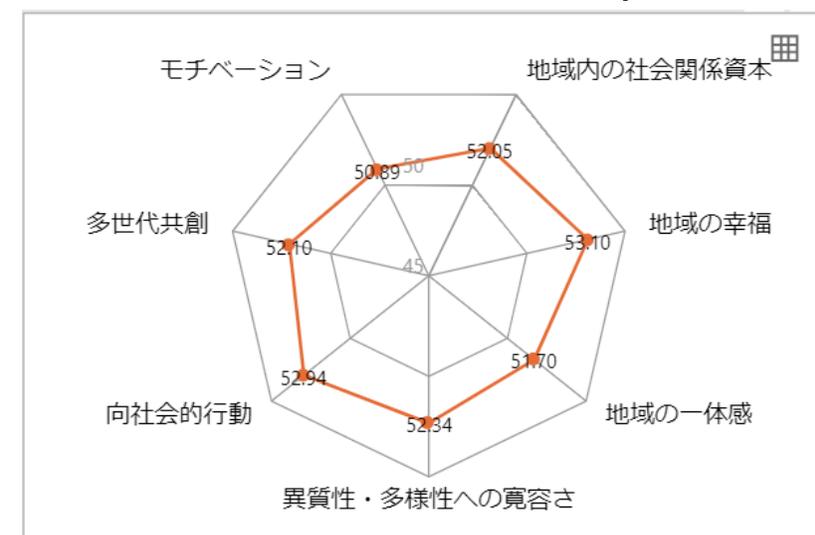
## 20代・30代 女性 (5,251)



## 40代・50代 女性 (6,870)



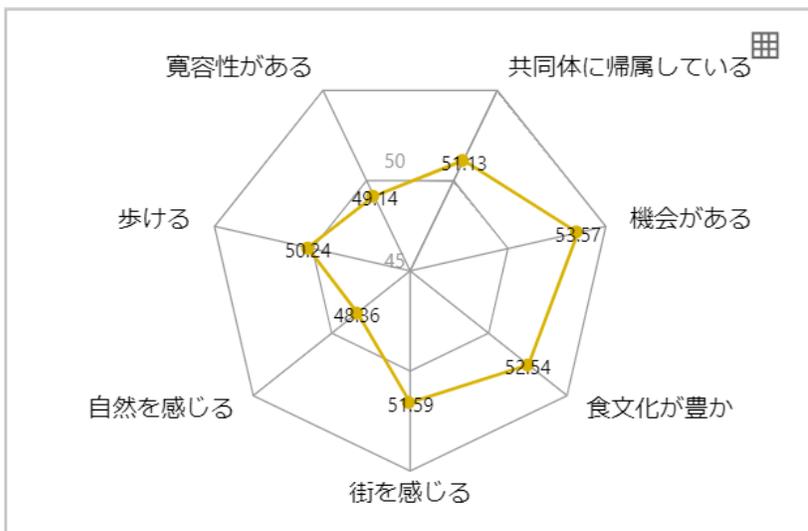
## 60代・70代・80代 女性 (4,068)



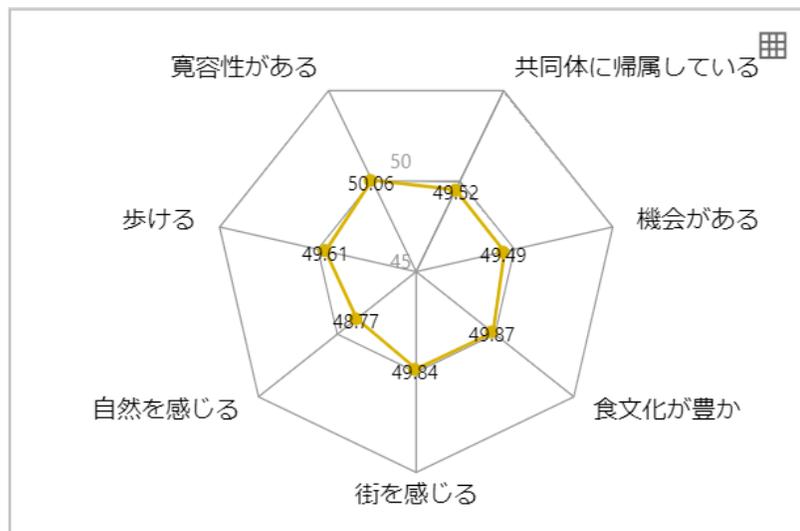
# 性別・年齢別 センシユアス・シティの因子

\* 括弧内の数字はサンプル数

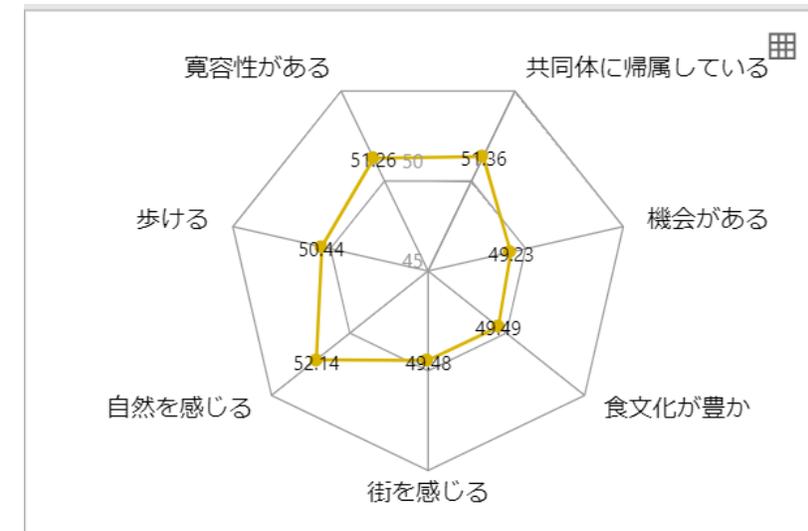
## 20代・30代 男性 (5,462)



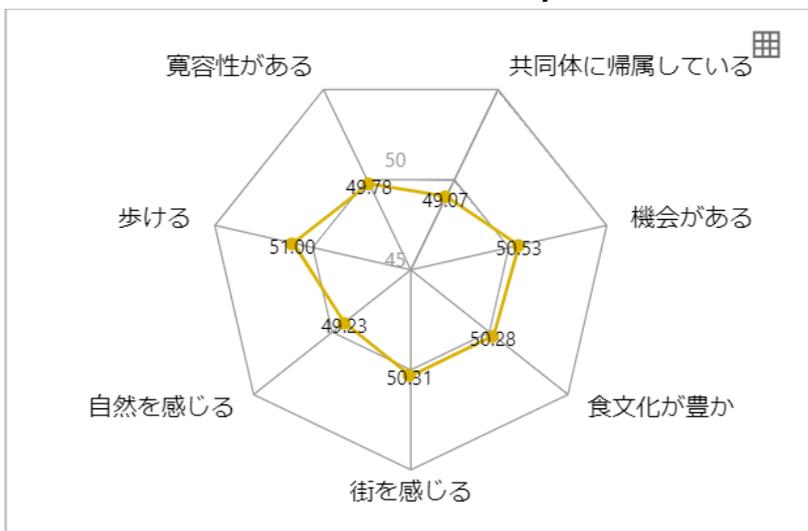
## 40代・50代 男性 (6,947)



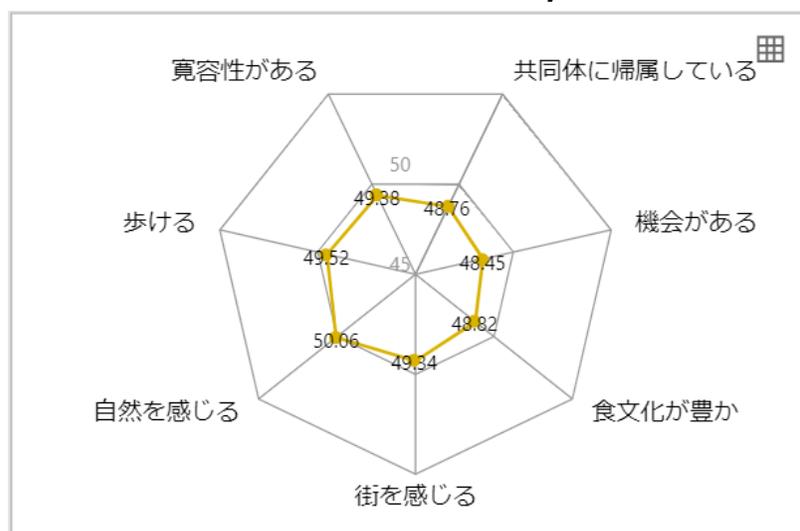
## 60代・70代・80代 男性 (5,012)



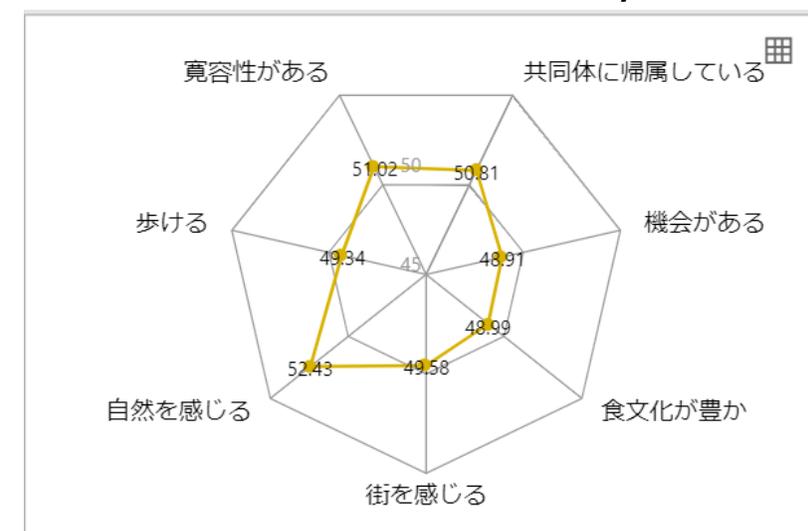
## 20代・30代 女性 (5,251)



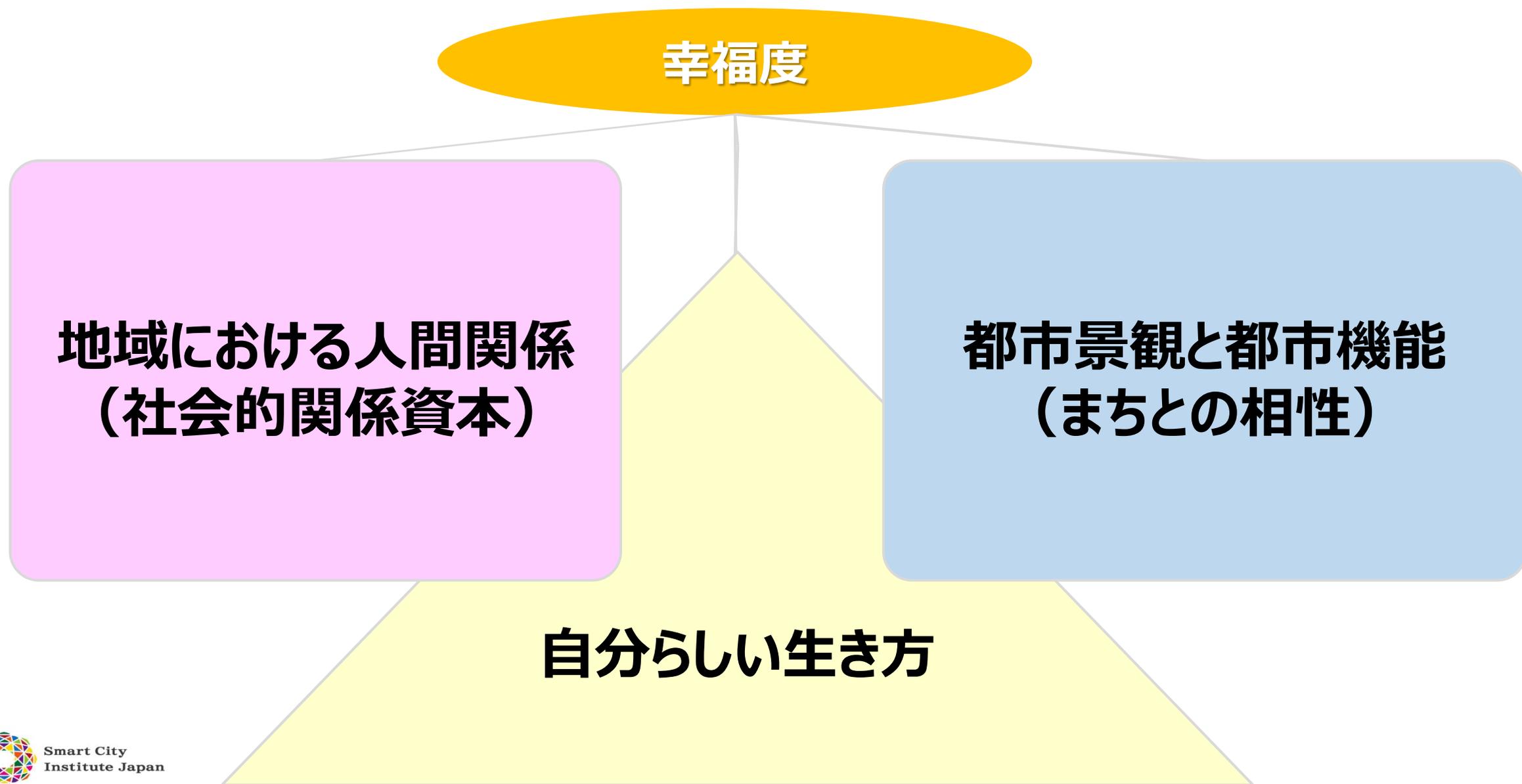
## 40代・50代 女性 (6,870)



## 60代・70代・80代 女性 (4,068)



# 地域の幸福度における「心の因子」は、大きく3つの因子群により構成されている



# 日本人の幸福の因子

## 幸福度

\* 括弧内の数字は幸福度との相関係数  
相関係数0.4以上

### 協調的幸福感

- 周囲と同じくらい幸せ (0.62)
- 周囲と同じくらいうまくいっている (0.58)
- 人並みの生活 (0.56)
- 平凡だが安定した日々 (0.52)
- やりたいことができている (0.48)
- 大切な人を幸せにしている (0.47)
- 大きな悩み事はない (0.46)
- 周りの人に認められている (0.43)
- 周りの人も楽しい気持ち (0.43)

### 健康状態

- 健康状態 (0.61)
- 精神的に健康な状態 (0.58)
- 日々の生活において、笑うことが多い (0.55)
- 身体的に健康な状態 (0.45)

### 自尊心

- 自分のことを好ましく感じる (0.49)
- 自分にはいろいろな良い素質がある (0.41)

### 居住空間の快適さ

- 自宅には、心地のいい居場所がある (0.44)

心の因子

行動の因子

相関係数が0.4以上の行動の因子は無し

環境の因子

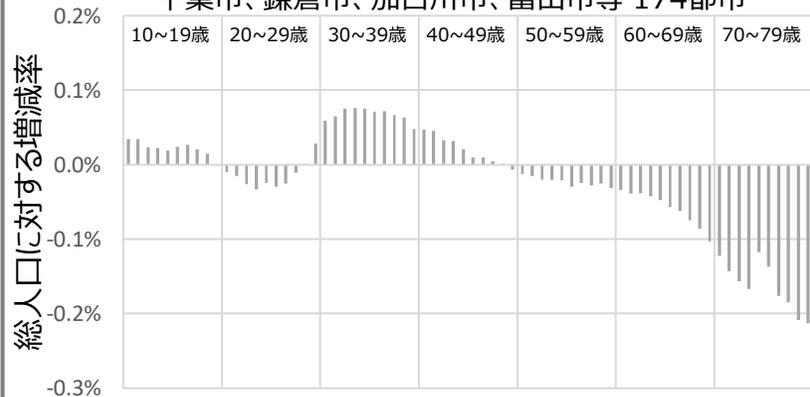
相関係数が0.4以上の環境の因子は無し

# 人口コホートに基づくまちのグルーピング

(人口5万人以上で、サンプル数が50以上のまちを対象に実施)

## 子育て世帯の集まるまち

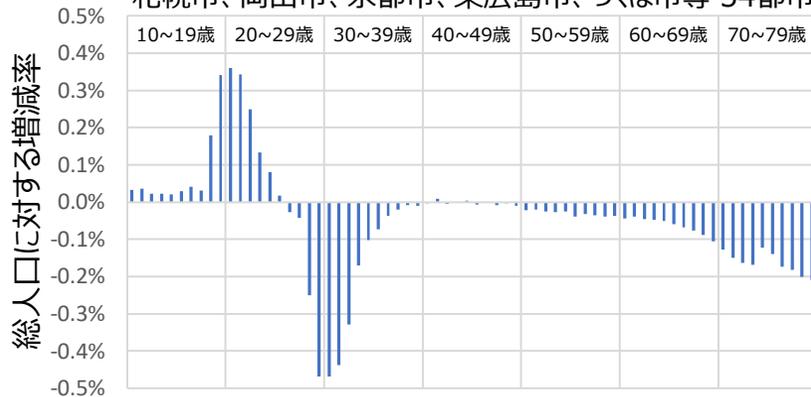
千葉市、鎌倉市、加古川市、富山市等 174都市



子育て世代(30~40代)が増加し、子どもも増加。子育てをきっかけに転入してくる世帯が多い可能性。

## 学生の集まるまち

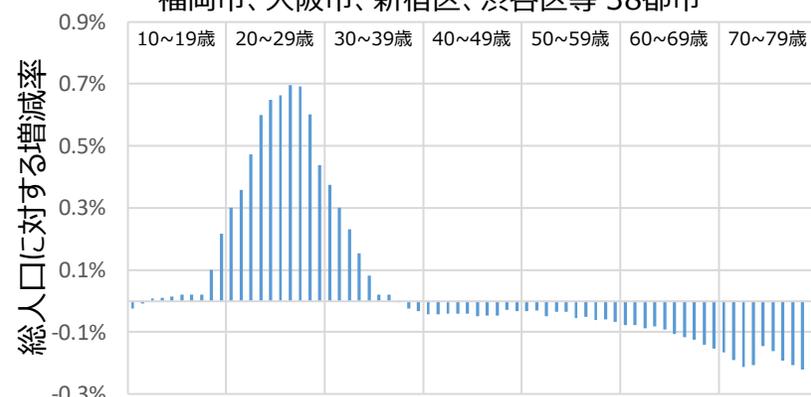
札幌市、岡山市、京都市、東広島市、つくば市等 54都市



大学等修学期(18~25歳)で増加。就職を機に転出する傾向があり、社会人初期(20代後半~30代)で減少。

## 働く人のまち

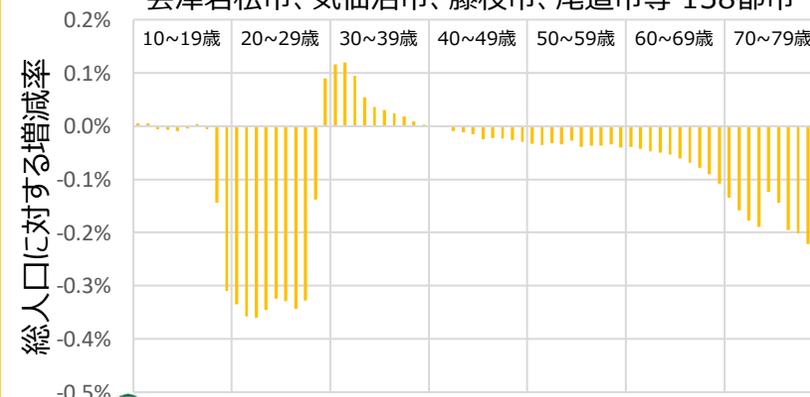
福岡市、大阪市、新宿区、渋谷区等 38都市



大学等進学や就職を機に転入してくる市民が多く、18歳~30代半ばまで大きく増加。

## 巣立ちのまち

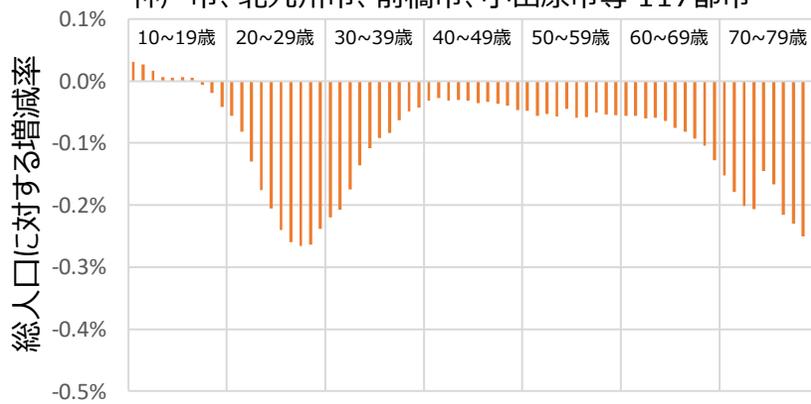
会津若松市、気仙沼市、藤枝市、尾道市等 138都市



子育て世代の30代前後は増加。大学等進学や就職を機に転出する傾向にあり、18歳~28歳で減少傾向。

## 成熟したまち

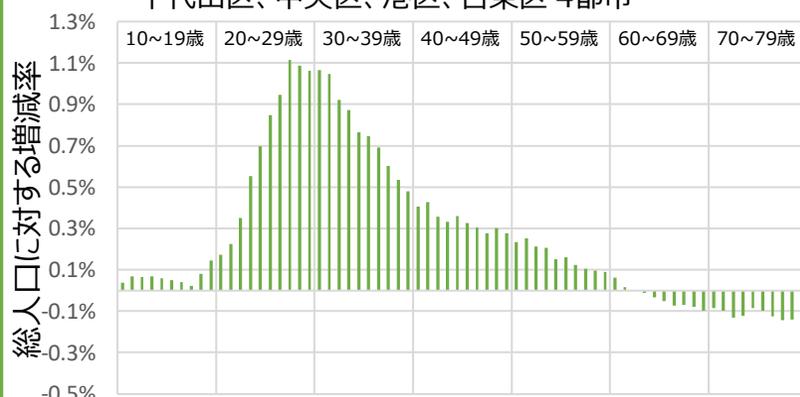
神戸市、北九州市、前橋市、小田原市等 117都市



ほとんどの年代で人口が減少。特に、20代~30代の減少が顕著。

## 多くの世代の集まるまち

千代田区、中央区、港区、台東区 4都市



多くの年代で大きく上昇。特に20代半ば~30代の増加が顕著。40代~50代の人口も増加していることも特徴。

# まちのタイプ別「幸福の因子」(幸福度に対して相関係数が0.7以上の因子)

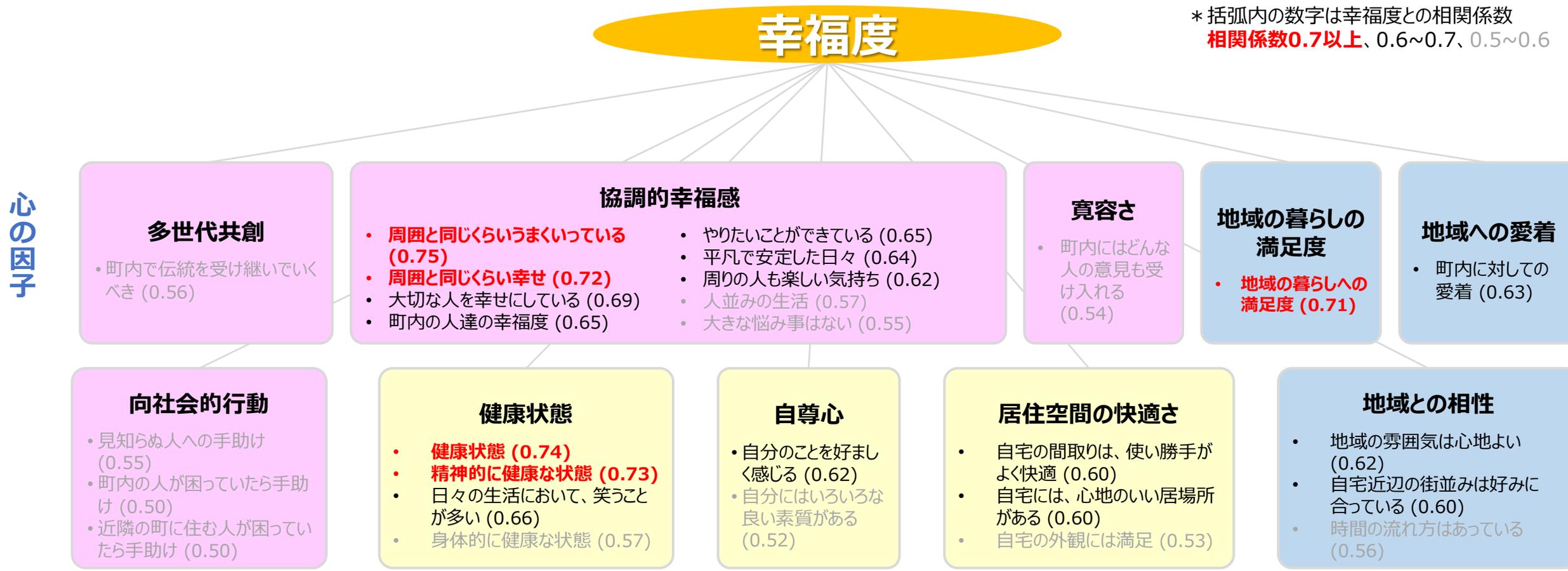
(人口5万人以上で、サンプル数が50以上のまちを対象に実施)

まちのタイプ (サンプル都市数)		子育て世帯の集まるまち* (70)	学生の集まるまち (24)	働く人のまち* (25)	単立ち & 成熟のまち** (35)	東京23区 (23)
市区町村の例		千葉市、浜松市、加古川市	札幌市、岡山市、京都市	福岡市、大阪市、武蔵野市	前橋市、小田原市、松山市	東京23区
心の因子	0.8 以上		<ul style="list-style-type: none"> <li>町内の人達の幸福度</li> <li>役所への信頼</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>周囲と同じくらい幸せ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分に良い素質がある</li> <li>健康状態</li> </ul>
	0.75 ~0.8			<ul style="list-style-type: none"> <li>自分のことを好ましく感じる</li> <li>大切な人を幸せにしている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身体的に健康</li> <li>人並みの生活</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自宅に心地いい居場所</li> </ul>
	0.7~ 0.75	<ul style="list-style-type: none"> <li>周囲と同じくらいうまくいっている</li> <li>健康状態</li> <li>精神的に健康</li> <li>周囲と同じくらい幸せ</li> <li>地域の暮らしに満足</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平凡だが安定した日々</li> <li>周囲と同じくらい幸せ</li> <li>健康状態</li> <li>精神的に健康</li> <li>周りの人に認められている</li> <li>大切な人を幸せにしている</li> <li>地域行政は地域のことを考えている</li> <li>自分だけでなく周りの人も楽しい気持ちでいると思う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分にはいろいろ良い素質がある</li> <li>自宅近辺の街並みは私の好みに合っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>町内の人たちの幸福度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分のことを好ましく思う</li> <li>自治体窓口は親切</li> <li>笑うことが多い</li> <li>町内の人がある自分の考えを何と思おうと気にしない</li> </ul>
行動の因子			<ul style="list-style-type: none"> <li>木陰で心地よい風を感じた</li> </ul>			
環境の因子				<ul style="list-style-type: none"> <li>納税者あたり課税対象所得</li> <li>大卒・院卒者の割合</li> </ul>		

\*政令指定都市を合わせて算出。東京23区を除く

\*\*政令指定都市を除く

# 「子育て世帯の集まるまち」(幸福度に対して相関係数が0.5以上の因子)



行動の因子 相関係数が0.5以上の行動の因子は無し

環境の因子 相関係数が0.5以上の環境の因子は無し

# 「学生の集まるまち」 (幸福度に対して相関係数が0.5以上の因子)

\* 括弧内の数字は幸福度との相関係数  
相関係数**0.7以上**、0.6~0.7、0.5~0.6

心の因子

## 幸福度



# 「働く人のまち」 (幸福度に対して相関係数が0.5以上の因子)

## 幸福度

\* 括弧内の数字は幸福度との相関係数  
**相関係数0.7以上**、0.6~0.7、0.5~0.6  
 【R】は集計時に数値を逆転した設問・KPI

心の因子



# 「巣立ち&成熟のまち」 (幸福度に対して相関係数が0.5以上の因子)



# 「東京23区」 (幸福度に対して相関係数が0.5以上の因子)

## 幸福度

\* 括弧内の数字は幸福度との相関係数  
**相関係数0.7以上**、0.6~0.7、0.5~0.6  
 【R】は集計時に数値を逆転した設問・KPI

心の因子



環境の因子

相関係数が0.5以上の環境の因子は無し

# 本資料のご活用に向けて

- 本資料は、信頼できると思われる各種公開情報・オープンデータ等に基づいて作成されていますが、当法人はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- 本資料に基づくご利用者様の決定、行為、及びその結果について、当法人は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、ご利用者様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず、出所：一般社団法人スマートシティ・インスティテュートと明記してください。